

大分県公立学校情報機器整備基金事業

令和6年度から**5年程度かけて公立の義務制児童生徒の1人1台端末を計画的に更新**するとともに、端末の故障時等においても学びを止めない観点から**予備機の整備**も進めるため、大分県公立学校情報機器整備基金を設置、端末更新を行う。

基金について

- 端末の更新の費用として**文部科学省から交付される基金造成経費**を基金に受け入れる。
- 基金を財源に、県、市町村とで共同調達を行い、計画的・効率的な端末更新を推進する。

文部科学省の補助金交付の考え方

<1人1台端末・補助単価等

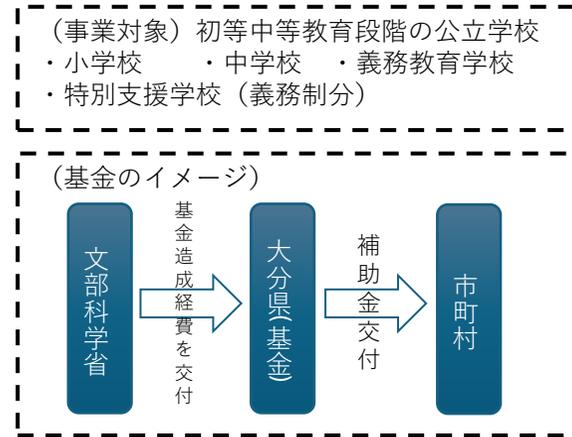
- ▶ 補助基準額:5.5万円/台
- ▶ 予備機 :15%以内
- ▶ 補助率 :3分の2

※児童生徒の端末(予備機含む)が補助対象

<入出力支援装置>

視覚や聴覚、身体等に障害のある児童生徒の障害に対応した入出力支援装置(予備機含む)の整備を支援

- ▶ 補助率:10分の10



設置者	児童生徒数(R7.5.1)				端末の更新時期(予備機含む)						更新台数
	小学校	中学校	特別支援学校	合計	更新台数	R6更新	R7更新	R8更新	R9更新	R10以降更新	
大分県		358	1,037	1,395	更新台数	0	1,266	98	50	322	1,736
市町村	54,542	28,256		82,798	更新台数	10,098	69,640	5,491	944	1,180	87,353

※更新予定台数:R7年5月時点

文部科学省からの基金造成経費を積立・取崩

令和10年度までに1人1台端末及び入出力支援装置の更新を完了する